

1 創造的復興による新たな広島県づくり

(3) 将来に向けた強靱なインフラの創生 ④ 水道施設の強靱化

国への提案事項

水道施設の強靱化対策のための財政措置

1 水道事業及び水道用水供給事業

- 水道施設の強靱化対策を迅速に実施するため、緊急点検対策に係る財源の拡充及び国庫補助事業の対象施設を拡大すること。

2 工業用水道事業

- 水道施設の強靱化対策を迅速に実施するため、強靱化対策に係る財源の拡充及び国庫補助事業の対象要件を拡大すること。
- 強靱化事業について、一般会計からの繰出基準の拡大及び地方交付税措置による財政措置を行うこと。

【提案先省庁：総務省，厚生労働省，経済産業省】

課題

- 平成30年7月豪雨災害をはじめ、全国で記録的な豪雨災害が頻発しており、災害や事故等に強い水の安定供給体制を早急に構築する必要がある。
- 強靱化対策事業に係る費用は多大であり、投資の増大による経営への負担は、県民や企業への料金転嫁につながることから、負担軽減策が必要である。
[現状の補助対象] ・水道事業では、1事業体1浄水場のみ
・工業用水道事業では、対象要件が施設更新及び耐震対策に限定(浸水防止壁等の新設は対象外)

1 創造的復興による新たな広島県づくり

(3) 将来に向けた強靱なインフラの創生

④ 水道施設の強靱化

広島県の取組

【県営水道】

- 平成30年7月豪雨災害等を踏まえ、全ての水道施設の被災リスクを改めて洗い出し、必要な対策を実施することで、災害や事故等に強い水の安定供給体制を構築する「県営水道施設の強靱化対策事業」を実施している。
- 強靱化対策として、「浸水対策」、「水管橋対策」、「地震対策」等を実施しており、一部を除き令和3年度までに完了することとしている。

〈浸水対策：外周壁や水密化等による防護〉



外周壁による防護



低層階の窓を封鎖

水密扉の設置



上層階へ移設

参考(国の予算及び国庫補助制度等)

区分		内容						
水道	予算	土砂災害・浸水対策の工事等について、臨時・特別の措置として事項要求(予算編成過程において検討)						
	厚生労働省 国庫補助	<p>水道水源開発等施設整備費国庫補助金交付要綱</p> <p>・水道施設機能維持整備費(緊急点検対策として補助メニューを新設)は、<u>基幹となる浄水施設が対象</u>である。</p> <p>〈強靱化対策が必要な箇所数(県営：R元～)〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取水場</th> <th>浄水場</th> <th>送配水施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>5</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ R元採択は1浄水場のみ</p>	取水場	浄水場	送配水施設	3	5	17
取水場	浄水場	送配水施設						
3	5	17						
工業用水	予算	国土強靱化関連予算について、臨時・特別の措置として事項要求(予算編成過程において検討)						
	経済産業省 国庫補助	<p>工業用水道事業費補助金交付要綱</p> <p>・強靱化事業(既存補助メニュー)は、<u>施設の更新・耐震対策を行う事業が対象要件</u>である。</p> <p>〈強靱化対策が必要な箇所数(県営：R元～)〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>更新</th> <th>耐震</th> <th>新設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>7</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	更新	耐震	新設	17	7	10
	更新	耐震	新設					
17	7	10						
繰出金	総務省	平成31年度の地方公営企業繰出金について(通知) ・上水道事業の緊急点検対策(国庫補助対象)は繰出対象であるが、工業用水道事業は対象外である。						